

学校だより

希望の鐘

ひとつのつぼみは、いちどしかひらかない



八戸市立 小中野中学校

平成28年4月26日(火)

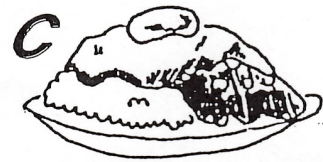
No.37 文責：校長
工藤聡

好きな食べ物と思いやりの関係

私の好きな食べ物の「BEST3」は、「バナナ」と「コアラのマーチ」と「カレーライス」です。それぞれに好きになった理由や思い出があるのですが、きょうはそのカレーライスについて話したいと思います。

カレーライスの中にもいろいろな種類があります。野菜カレーやシーフードカレー、ビーフカレーやチキンカレーなどです。豪華なものとしては、カツカレーやハンバーグカレーというのがあります。カレーの上にカツやハンバーグがのっているもので、小中野中学校の皆さんも、食べた人がいるんだと思います。それでは、「エッグカレー」は知っていますか？食べたことがありますか？

私が今まで食べたことのあるエッグカレーは次の3種類です。



一番最初に食べたのは、上のAのものです。高校を卒業して、東京で浪人（ロウニン：入学試験に不合格となり、進学できないでいる人）生活をおくり始めた4月のことです。朝、予備校（ヨビコウ：大学受験の準備教育をする学校）へ行こうとして渋谷駅に着きました。電車の乗りつぎの時間が何分かあったので、立ち食いソバでも食べようと思い、駅のソバ屋さんに入りました。何を食べようか迷っていると、私のあとに続いて入ってきたサラリーマン風のおじさんが、「エッグカレーちょうだい」と言ったのです。私がエッグカレーという名前を聞いたのは、これが初めてでした。とてもおいしそうな感じがしたので、次の瞬間、私も思わず「エッグカレー」と注文していたのです。しかし、期待が大きかっただけに、出てきたそのカレーを見たショックはものすごく大きかったです。なんと、カレーライスの上に生卵がかかっているだけです。しかも、となりのおじさんは、その生卵をスプーンでつぶし、ソースまでかけて、カレーとまぜて食べていましたが、それを見て食べる気がなくなってしまいました。今から34年くらい前ですが、250円くらいだったと思います。お金がもったいなかったの、カレーの上にかかっている卵をスプーンで近くのお茶の茶碗にすくい取り、なんとか普通のカレーライスにして食べたのです。似たようなカレーライスがどこかの牛丼屋さんに「おん玉カレー」としてあったと思います。（過去の記憶なので、今もあるかはわかりません。）

続いて、二番目に出会ったエッグカレーは、カツカレーやハンバーグカレーと同じような形式で、カツやハンバーグのかわりに、1個のゆで卵をいくつかに切ったのせてあるものでした。上のイラストのBのものです。これは、私の住んでいた東横線祐天寺駅近くの「ナイアガラ」というカレー屋さんがありました。（小野崎先生も、偶然ですが近くに住んでいたということですから、興味のある人は小野崎先生に聞いてみてください。）

三番目のエッグカレーは、カレーの上に、かなり焼いて黄身をかたくした目玉焼きをのせたものです。上のイラストではCのものです。

同じエッグカレーといってもいろいろな種類のものがあるものですね。小中野中学校の皆さんはどれが好きですか？A・B・Cの三つの種類の中では、私はCのもの（目玉焼きをのせたもの）が一番好きで、今でも時々食べることがあります。大事なことはどれが好きでもいいのです。それは一人ひとりの嗜好（シコウ：このみのこと）ですから。それを、たとえば自分が嫌いだからといって、食べている人を非難（ヒナン：欠点やあやまちを責めること）していると、集団での生活がギクシャクして、スムーズにいかなくなるのですよ。小中野中学校の努力目標に「心豊かに互いを大切にしよう」という項目もあります。まわりの人がそれぞれ好きなものを認め合うことが「思いやり」の第一歩ということなのだと思います。

保護者の皆様方へ→このたび、校長として赴任しました、工藤聡（くどう・さとし）です。よろしくお願ひ申し上げます。この学校だよりは、生徒のみなさんに、私の考えていることとか、「こうしたらいいのではないか」ということをわかってもらうために発行していきたいと思っています。ですからどうしても生徒むけの文章ということになってしまいますが、保護者の皆様方もその点をご了承のうえご一読いただき、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。（最初から見にくくてすみません。パソコンが得意ではありませんので、どうしても字が多くなってしまうと思いますが、何とかがまんして読んでいただければと思います。よろしくお願ひいたします。）